

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 東洋インキSCホールディングス株式会社  
 コード番号 4634 URL <http://schd.toyoinkgroup.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 青山 裕也

TEL 03-3272-5731

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	123,072	0.8	7,361	△26.7	7,196	△27.4	3,533	△40.3
23年3月期第2四半期	122,122	12.4	10,048	99.4	9,914	96.8	5,913	172.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,534百万円 (77.4%) 23年3月期第2四半期 1,428百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.84	—
23年3月期第2四半期	19.82	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	277,917		146,511			51.3
23年3月期	274,797		146,034			51.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 142,632百万円 23年3月期 142,115百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	6.00	—	6.00	円 銭	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	円 銭	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	円 銭	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△2.4	17,000	△11.2	17,000	△10.5	9,500	△17.5	31.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	303,108,724 株	23年3月期	303,108,724 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	4,715,855 株	23年3月期	4,711,810 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	298,394,768 株	23年3月期2Q	298,415,185 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は以下のとおり投資家向けの説明会を開催いたします。この説明会で使用する決算説明会資料につきましては、決算説明会終了後に当社ホームページにて掲載する予定です。

・平成23年11月21日(月) 機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による原材料の調達困難や、電力不安に伴う生産活動の制約、消費心理の冷え込みなどにより、全般的に低調な状況が続きました。また、欧州の財政危機が深刻さを増し、為替が乱高下したうえ、新興国の調整気配により、世界経済の減速感が増大してきました。

当企業グループの事業環境におきましても、国内では一部の生活必需品や復興関連の事業を除き、低調な需要が続き、国内外ともコストダウン努力を上回る原材料価格の高騰が進みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,230億72百万円（予想比6.1%増、前年同期比0.8%増）と、海外での拡販により増収になりましたが、営業利益は73億61百万円（予想比0.5%減、前年同期比26.7%減）、経常利益は71億96百万円（予想比2.7%減、前年同期比27.4%減）、四半期純利益は35億33百万円（予想比13.8%減、前年同期比40.3%減）と、それぞれ減益に終わりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① 印刷・情報関連事業

オフセットインキは、国内では、出版、商業印刷市場とも、デジタル化に伴う構造的不況に加え、震災や電力不足に伴う広告自粛などにより、需要が大幅に減少しました。また新聞市場も、後半やや回復したものの、震災に伴い発行部数、頁数、カラー広告量が大幅に減少しました。このような環境下、サービスの差別化によるシェアアップや、UV高感度製品など高機能製品の拡販により、国内での販売量は維持したものの、原材料価格の高騰により、利益は圧迫されました。海外では、中国や東南アジア、インドなどで拡販が進みましたが、急激な円高により日本からの輸入品が伸び悩みましたうえ、原材料価格の高騰と合わせ、利益を圧迫しました。

さらにグラフィックアーツ関連機器及び材料も、国内オフセット印刷市場の低迷により、低調に推移しました。

これらの結果、当事業全体の売上高は372億34百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は6億25百万円（前年同期比52.1%減）と、減収減益に終わりました。

#### ② パッケージ関連事業

グラビアインキは、国内では、出版用は低調が続きましたが、主力の包装用は食品、飲料、トイレタリー等の生活関連分野の需要が堅調なうえ、建装材用も復興需要により好調に推移しました。また海外でも、中国や東南アジアでの食品包装用の需要が伸長、国内と同様に環境対応インキの拡販が進みましたが、北米での建装材用も堅調に推移しました。しかし、国内外とも原材料価格がさらに高騰したうえ、震災に伴う原材料の供給不足から高コスト原料への代替も実施したため、利益面ではオフセットインキ同様、厳しい状況が続きました。

また、国内のグラビア印刷用シリンダー製版事業は、震災の影響で包装デザインの変更需要が伸びず、低調に推移しました。

これらの結果、当事業全体の売上高は281億20百万円（前年同期比4.3%増）と増収になりましたが、営業利益は9億70百万円（前年同期比41.9%減）と減益に終わりました。

#### ③ ポリマー・塗加工関連事業

缶用塗料（フィニッシュ）は、国内では猛暑でした前年同期と比較して減少しましたが、東南アジアでは周辺地域への拡販もあり好調に推移しました。また樹脂は、復興需要により国内の建築関連用が堅調でした。

接着剤は、国内や韓国、東南アジアでの包装用の需要が好調なうえ、太陽電池用の拡販も進みました。また粘着剤は、ラベル用やディスプレイ用が前半好調でしたが後半伸び悩みました一方、自動車用は前半低調でしたが後半回復しました。しかし、接着剤、粘着剤とも、原材料価格の上昇により、利益は伸び悩みました。さらに塗工材料は、国内の広告サイン用がイベント等の自粛により低調でしたうえ、ディスプレイやエレクトロニクス用も震災の影響や、市場の在庫調整で低調に推移しました。

これらの結果、当事業全体の売上高は267億52百万円（前年同期比3.1%増）と増収になりましたが、営業利益は15億73百万円（前年同期比29.8%減）と減益に終わりました。

#### ④ 色材・機能材関連事業

汎用顔料は、印刷関連、自動車関連とも需要は伸び悩みましたが、拡販により堅調に推移しました。

プラスチック用着色剤は、海外での家電・OA機器用は堅調に推移しました。また国内では、前半低調でした自動車関連が後半回復しました一方、住宅関連は前半好調でした反動で後半伸び悩みました。

高機能顔料や液晶ディスプレイカラーフィルター用材料は、テレビ需要が国内や欧米で低迷したうえ、中国などの新興国でも伸び悩み、液晶パネルメーカーでの在庫調整が続きましたため、国内や台湾では通期にわたり、

また中国や韓国でも後半、売上が大幅に落ち込みました。

これらの結果、当事業全体の売上高は313億66百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は33億29百万円（前年同期比28.9%減）と減益に終わりました。

## （2）連結財政状態に関する定性的情報

総資産の四半期末残高は2,779億17百万円で、期首残高より31億20百万円増加しました。負債の四半期末残高は1,314億5百万円で、期首残高より26億42百万円増加しました。純資産の四半期末残高は1,465億11百万円で、期首残高より4億77百万円増加しました。

東日本大震災に起因する原材料の調達不安に伴う先行購入と電力供給不安から先行生産を実施したため、たな卸資産と仕入債務が増加しました。また、株式相場の低迷を反映し投資有価証券が減少しました。

### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の期末残高は、期首残高より19億58百万円減少し、247億74百万円となりました。

営業活動により得られた資金は53億1百万円となりました。たな卸資産と仕入債務が大きく増加したことによる資金増減がありました。また、法人税等の支払に伴う資金減少もありました。

投資活動により使用した資金は58億95百万円となりました。有形固定資産を取得したことに伴う支出などによるものです。

財務活動により使用した資金は14億87百万円となりました。配当金の支払に伴う支出などによるものです。

## （3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、ほぼ期初の予想どおりに推移しています。また今後も、当企業グループは、高機能製品の拡販やコストダウン、原材料価格高騰に対する販売価格への適正な転嫁など、利益確保のためのあらゆる努力を進めてまいります。そのため、通期の業績予想は平成23年5月13日に発表した予想数値に変更はありません。

しかし、今後の景気動向は不透明感が伴うとともに、液晶関連市場の在庫調整の長期化、原材料価格の高騰、円高の進行、さらには当企業グループにとって重要な拠点の一つであるタイの洪水の影響などによって、業績が下振れする恐れが出てきています。これらが顕在化した場合は、その時点で速やかに業績見直しを変更いたします。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### （4）追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,760	24,633
受取手形及び売掛金	80,172	80,437
有価証券	678	799
商品及び製品	21,091	23,400
仕掛品	1,223	1,119
原材料及び貯蔵品	11,737	13,486
繰延税金資産	2,667	2,223
その他	3,894	3,782
貸倒引当金	△681	△680
流動資産合計	147,545	149,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	80,253	81,129
減価償却累計額	△49,030	△49,990
建物及び構築物（純額）	31,223	31,138
機械装置及び運搬具	126,265	126,922
減価償却累計額	△106,409	△108,331
機械装置及び運搬具（純額）	19,856	18,591
工具、器具及び備品	19,858	20,508
減価償却累計額	△17,345	△17,959
工具、器具及び備品（純額）	2,513	2,548
土地	26,660	26,678
リース資産	165	166
減価償却累計額	△55	△69
リース資産（純額）	110	96
建設仮勘定	2,251	3,118
有形固定資産合計	82,616	82,171
無形固定資産	1,041	938
投資その他の資産		
投資有価証券	30,713	28,899
繰延税金資産	1,443	4,880
その他	12,093	12,436
貸倒引当金	△657	△614
投資その他の資産合計	43,593	45,602
固定資産合計	127,251	128,713
資産合計	274,797	277,917

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,407	42,138
短期借入金	20,129	30,482
未払法人税等	5,221	3,135
その他	15,050	14,074
流動負債合計	79,809	89,829
固定負債		
長期借入金	45,206	35,357
繰延税金負債	1,342	2,339
退職給付引当金	1,387	1,419
環境対策引当金	337	337
資産除去債務	31	31
その他	646	2,090
固定負債合計	48,953	41,575
負債合計	128,763	131,405
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	31,733	31,733
資本剰余金	32,920	32,920
利益剰余金	91,749	93,491
自己株式	△1,727	△1,729
株主資本合計	154,675	156,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,862	△3,714
為替換算調整勘定	△10,696	△10,069
その他の包括利益累計額合計	△12,559	△13,783
少数株主持分	3,918	3,878
純資産合計	146,034	146,511
負債純資産合計	274,797	277,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	122,122	123,072
売上原価	92,383	95,766
売上総利益	29,739	27,306
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,936	2,877
給料及び手当	4,742	4,829
賞与	1,264	1,213
福利厚生費	1,211	1,201
減価償却費	535	515
研究開発費	1,555	1,493
その他	7,444	7,814
販売費及び一般管理費合計	19,691	19,945
営業利益	10,048	7,361
営業外収益		
受取利息	47	45
受取配当金	251	297
持分法による投資利益	72	46
その他	437	319
営業外収益合計	808	708
営業外費用		
支払利息	492	473
為替差損	333	273
その他	117	126
営業外費用合計	942	873
経常利益	9,914	7,196
特別利益		
固定資産売却益	6	6
その他	0	—
特別利益合計	6	6
特別損失		
固定資産除売却損	157	127
事業撤退損	—	1,198
その他	402	40
特別損失合計	560	1,366
税金等調整前四半期純利益	9,360	5,836
法人税、住民税及び事業税	3,248	2,939
法人税等調整額	△130	△802
法人税等合計	3,117	2,136
少数株主損益調整前四半期純利益	6,242	3,700
少数株主利益	329	167
四半期純利益	5,913	3,533



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,242	3,700
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,669	△1,852
為替換算調整勘定	△2,051	672
持分法適用会社に対する持分相当額	△93	15
その他の包括利益合計	△4,814	△1,165
四半期包括利益	1,428	2,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,248	2,308
少数株主に係る四半期包括利益	179	225

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,360	5,836
減価償却費	4,751	4,498
受取利息及び受取配当金	△298	△343
支払利息	492	473
有形固定資産除却損	77	82
持分法による投資損益 (△は益)	△72	△46
事業撤退損失	—	1,198
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,936	229
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,510	△3,727
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,472	2,248
その他	△394	△94
小計	11,941	10,356
利息及び配当金の受取額	346	369
利息の支払額	△501	△472
法人税等の支払額	△1,314	△4,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,472	5,301
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△226	△163
定期預金の払戻による収入	348	215
有形固定資産の取得による支出	△2,746	△4,313
有形固定資産の売却による収入	35	19
投資有価証券の取得による支出	△1,483	△1,851
投資有価証券の売却による収入	660	676
長期前払費用の取得による支出	△21	△442
その他	△2,873	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,308	△5,895
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	485	257
長期借入れによる収入	—	149
長期借入金の返済による支出	△44	△4
配当金の支払額	△1,641	△1,790
少数株主への配当金の支払額	△147	△80
その他	△16	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,363	△1,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	△406	123
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,394	△1,958
現金及び現金同等物の期首残高	21,037	26,732
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,431	24,774

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	印刷・情報 関連事業	パッケージ 関連事業	ポリマー・ 塗加工 関連事業	色材・ 機能材 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	37,736	26,459	25,169	30,179	119,544	2,578	122,122	—	122,122
セグメント間の内部 売上高又は振替高	168	510	773	1,267	2,720	990	3,711	(3,711)	—
計	37,904	26,970	25,943	31,447	122,265	3,568	125,834	(3,711)	122,122
セグメント利益 又は損失(△)	1,307	1,670	2,241	4,681	9,901	△140	9,760	287	10,048

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役員提供等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額287百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	印刷・情報 関連事業	パッケージ 関連事業	ポリマー・ 塗加工 関連事業	色材・ 機能材 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	37,135	27,611	26,018	30,043	120,809	2,263	123,072	—	123,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98	508	734	1,322	2,664	771	3,435	(3,435)	—
計	37,234	28,120	26,752	31,366	123,473	3,034	126,508	(3,435)	123,072
セグメント利益	625	970	1,573	3,329	6,499	764	7,264	96	7,361

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役員提供等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額96百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。